

京都府南丹市：地域脱炭素重点対策加速化事業

事業計画の特徴

- ・ 防災広場として運用され、公共施設最大のエネルギー需要家でもある観光施設に、**木質バイオマスボイラーをPPA方式で導入**することで、**未利用材となっているダム流木や間伐材を木質バイオマスとして活用**し、レジリエンスの向上に加え、市内林業の活性化を図り、地域経済循環を促進。
- ・ 民間（個人・事業者）向け太陽光発電設備（個人向けは蓄電池セット）導入に市費による**上乘せ協調補助**を実施するほか、省エネ診断を受ける事業者に対して省エネ診断の受診費用に対する**単独補助**を実施。
- ・ 太陽光パネル等の部材の**集中購買を実施し、購入コストを低減**することで、設備投資の経済性を高める。
- ・ 地域エネルギー会社「**たんたんエナジー**」が**一般家庭の太陽光発電の余剰電力買取を実施**し、余剰電力を公共施設で消費することで、エネルギーの地産地消の基盤を構築。

事業計画の概要（民間）

再エネ：7,025kW

取組（個人）	規模
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 220件 ・ 1,100kW
蓄電池の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 220件 ・ 1,320kWh
薪ストーブの導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 110件

取組（事業者）	規模
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 67件 ・ 5,925kW
薪ストーブの導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10件
高効率空調機器の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 105件

事業計画の概要（公共）

再エネ：135kW

取組	規模
市庁舎および道の駅への太陽光発電設備（PPA等）の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2件 ・ 130kW
小水力発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1件 ・ 5kW
道の駅への木質バイオマスボイラー（PPA等）の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1件
道の駅への高効率空調機器の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1件

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	事業費	交付金額	計画期間
7,160kW	60,865 t-CO2	37.7億円	8億円	令和6年度 ～ 令和10年度

取組のイメージ



日吉ダムの流木



森林組合の間伐作業



木質バイオマスボイラー



木質バイオマスボイラー導入予定の観光施設